

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 働き方改革の実現に向けてテレワークを積極的に活用

2. 最新情報

《お知らせ》 6件

《地方公共団体等の動き》 9件

---

■□■1. 取組事例



働き方改革の実現に向けてテレワークを積極的に活用

佐賀県

---

佐賀県では、平成26年10月からテレワークに本格的に取り組んでいます。背景には、職員数が減少した中で行政ニーズの高度化・多様化が進んでいるという課題がありました。限られた人数でそうした行政ニーズに対応するためには多様な人材の確保が必要であり、育児・介護による職員の離職を防ぎ、優秀な人材を確保することは、組織の安定性・継続性を保つ上でも大変重要です。

また、職員の時間外勤務の縮減や年休の取得促進も課題となっています。こうした課題へ対応するため、生産性の高い働き方やコミュニケーションの活性化に重点を置きながら、働き方改革を推進しています。このような働き方改革の取組の一助になるようテレワークを積極的に活用しています。

■主な取組・制度の概要・特長

当県では、子育てや介護などの理由に限定せず、全ての職員がテレワークを普通の働き方として業務に取り組んでいます。具体的には、自宅のパソコン等を使用して業務を行う「在宅勤務」、県の総合庁舎等に設置したサテライトオフィス（県内13か所、県外2か所）で業務を行う「サテライト勤務」、出張先などでタブレット端末等（約1,300台）を用いて業務を行う「モバイルワーク」があり、職員が置かれている状況に応じてテレワークを柔軟に活用しています。

## ■成果

平成 30 年度は、1 週間平均の実人数で、在宅勤務約 150 人、サテライト勤務約 50 人、モバイルワーク約 1,700 人がテレワークを活用している状況です。

また、災害時における業務継続に活用しています。例えば、大雪（2016 年）により多数の職員が登庁困難となった際は、400 人以上の職員が在宅勤務やサテライト勤務により平時とほぼ変わらずに業務を継続することができました。

## ■利用・活用した社員の声

所属へのアンケートでは、回答した 9 割以上の所属から、在宅勤務やサテライトオフィスを有効活用することで、通勤時間が短縮され、ワーク・ライフ・バランスが向上しているとの声が寄せられています。

また、平成 30 年 11 月に実施したテレワーク月間では、子育てや介護のニーズを抱えた職員の利用がニーズのない職員よりも比較的多く在宅勤務を利用しており、テレワークがワーク・ライフ・バランスの確保に寄与していることを示唆しています。

職員からは、これまでも、「育児や介護のために仕事を辞めずに済んだ」との声や、「通勤時間が縮減できて非常に助かる」との声などが寄せられているところです。

## ■自治体情報

- ・自治体名 佐賀県
- ・事業内容 地方行政
- ・本社所在地 佐賀県佐賀市城内 1-1-59
- ・社員数 約 3,000 名（男性 2,200 名、女性 800 名）2019 年 4 月 1 時点

---

## ■□■ 2. 最新情報

---

《お知らせ》

【内閣府】

- 「令和元年度 女性役員育成研修」参加者募集

→内閣府男女共同参画局では、意思決定層における女性比率向上に向け、女性役員候補者を対象とした研修を実施しており、令和元年度は宮城県・広島県・愛知県で開催します。

参加者の募集は、宮城県・広島県開催が8月1日から、愛知県開催が8月中旬に開始しますので、近い将来の役員候補として見込まれる女性管理職等、積極的な応募をお待ちしております。

研修の詳細および申し込みについては、以下サイトに順次掲載しますので、ご確認ください。

【申込期間】宮城県・広島県開催 8月1日(木)~8月30日(金)

愛知県開催 8月中旬~9月中旬予定

[http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers\\_training.html](http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers_training.html)

#### 【厚生労働省】

#### ●「自営型テレワーク活用セミナー in 大阪~自営型テレワークの適正な実施のためのガイドラインの説明~」

→「自営型テレワークの適正な実施のためのガイドライン」を理解することで、自営型テレワークを活用する注文者および仲介事業者と自営型テレワーカーが、トラブルを未然に防止し円滑に業務を進めることを目的としたセミナーです。

※会社に雇用されないで、請負契約などにより、主に自宅などでテレワークを行う方やそのような方へ業務委託をしたいと考えている事業者の方などに向けた説明会です。

開催日：2019年9月20日（金）時間 10:00（9:30 開場）~12:00

開催場所：エル・おおさか（大阪府中央区北浜東3-14）

詳細、申込はWEBサイトにて

<https://homeworkers.mhlw.go.jp/seminar/20190920.html>

#### ●「テレワーク導入に関するセミナー」

→テレワークには労務管理やセキュリティの確保が課題となる場合もあります。このため、厚生労働省では、労務管理上及び情報通信技術面における留意点、テレワーク導入事例の紹介、導入企業の体験談など、テレワークに必要な情報に関するセミナーを開催します。

開催日：名古屋市中村区 2019年8月29日（木）/時間：13:00~15:45

申込はWEBサイトにて

<https://kagayakutelework.jp/seminar/>

●無料講師派遣を実施－女性就業支援全国展開事業

→全国の男女共同参画センター、地方公共団体、業種別団体、商工会議所、労働組合など、職場における女性の活躍推進に取り組む団体が実施するセミナーや研修に講師派遣を行っています（講師料、交通費等無料）。

テーマは「女性の活躍推進の取組」「働く女性の健康を支援する企業の取組」「働く女性のライフステージと健康」など、実施目的や対象者に合わせてご用意しています。

地域の事業所（経営者、人事・労務担当者、管理職）、働く女性、再び働きたい女性等を対象とした研修・セミナーなどにぜひご活用ください。

また、研修等の企画・実施方法についても相談を受け付けていますので、ご利用ください。

【女性就業支援バックアップナビ】

<http://joseishugyo.mhlw.go.jp/> ⇒専門員の派遣（セミナー実施）

【女性就業支援センター事務局】

03-5444-4151（平日 9:30～18:00）

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。

育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！

→育児休業を取得予定の従業員がいる、従業員の介護離職を防ぎたいと考えていらっしゃる事業主・人事労務担当者の方を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスいたします。また、プランを作成し、一定の要件を満たした場合、「両立支援等助成金」も受給できます。

【プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら】※申込は委託先(株)パソナへ

<http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

【両立支援等助成金についてはこちら】※相談は都道府県労働局へ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba\\_kosodate/ryouritsu01/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/ryouritsu01/index.html)

また、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますのでぜひご活用ください！（事前申込制・参加無料）

【8月・9月のセミナー開催情報・お申し込みについてはこちら】

[http://ikuji-kaigo.com/host\\_2019.html](http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html)

### 【経済産業省】

●「新・ダイバーシティ経営企業100選」「100選プライム」の公募を開始！

7月31日（水）に公募説明会（東京）を開催！

→女性、外国人、高齢者、障がい者など全ての人が能力を発揮するダイバーシティ経営。

その実践により経営成果を上げている企業の先進的な取組を表彰する「新・ダイバーシティ経営企業100選」を実施します。

また、ダイバーシティ経営の取組をより中長期的に企業価値を生み出し続ける取組としてステップアップするべく、「ダイバーシティ2.0」に取り組む企業を「100選プライム」として選定します。

これら表彰・選定について、公募を開始いたしました！多くの企業の皆様のご応募をお待ちしております。

公募期間：7月17日（水）～9月9日（月）

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyos100sen/index.html>

### 《地方公共団体の動き》

#### 【山形県】

「やまがた子育て・介護応援いきいき企業」募集

→「女性の活躍推進」や「仕事と家庭の両立支援」等に取り組む企業等を登録・認定し、県がサポートします。

認定要件：ワーク・ライフ・バランス推進員を設置すること等（他、要件詳細はWEBサイトに）／受付期間：～2020年2月29日

[http://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/kigyos/8010003h30work\\_of\\_bosyu.html](http://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/kigyos/8010003h30work_of_bosyu.html)

#### 【栃木県】佐野市

「日本女性会議 2019 さの」の参加者募集

→10月に開催される「日本女性会議 2019 さの」の参加者を募集。『ようこそ！「人生100年時代」さあ、共に語り、絆結ぼう。』をテーマに、記念講演やシンポジウム、10にわたる分科会などを行います。

日程：2019年10月25日（金）～27日（日）／場所：佐野市文化会館、佐野日本大学短期大学、佐野市勤労者会館／定員：分科会1,400名、全体会1,400名（先着順）／大会参加費：一般4,000円、交流会参加費5,000円／締切：2019年8月30日（金）／申込方法・申込先：「日本女性会議 2019 さの」のHPより

<https://jwc2019sano.jp/>

#### 【神奈川県・横浜市】

「女性トップマネジメント養成セミナー」を開催

→神奈川県と横浜市は、神奈川県内企業（支社等を含む）の部長クラスの女性を対象に、「女性トップマネジメント養成セミナー」を開催する。第1回は9月19日に開催され、全6回（月1回）の研修で、女性経営層の講演や専門家の講義から、経営に向き合う姿勢やトップリーダーに必要な知識を学ぶ。定員30名。

<http://www.topmanagement-kanagawa.jp/>

#### 【富山県】

元気とやま！働き方改革推進運動

→県内の企業における働き方改革の取組を推進するため、「働き方改革推進運動」に参加する事業所を募集します。

応募対象：働き方改革に取り組んでいる、または取り組む意欲のある富山県内の企業、団体、事業所、自治体等／取組期間：2019年10月末まで／応募方法：郵送・FAX又はE-mailにて。富山県電子申請サービスからも可

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_cat/111020/kj00020501-001-01.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_cat/111020/kj00020501-001-01.html)

#### 【石川県】

「育休からの職場復帰・再就職支援セミナー」開催

→育休からの職場復帰にあたっての不安を解消し、仕事と育児の両立における様々な悩みに対する講師のアドバイスや参加者同士の意見交換を通して、円滑な職場復帰を支援します。(参加費無料・託児あり)

日程：(秋コース) 2019年9月4、11、18、25日(水) 9:30~12:00 (冬コース) 2020年2月19、26日、3月4、11日(水) 9:30~12:00※各コース共全4回/場所：県女性センター5階研修室1、いしかわ子ども交流センター大研修室※秋コース第1回(9月4日)のみ/定員：各25名(先着順)/申込方法：FAX又はE-mail、電話でも可/締切：(秋コース) 2019年8月16日(金)、(冬コース) 2020年1月31日(金)

[https://www.i-oyacom.net/wlb/news\\_sub.php?wt\\_no=199](https://www.i-oyacom.net/wlb/news_sub.php?wt_no=199)

#### 【岐阜県】

岐阜県父子手帳「パパスイッチオン!ぎふイクメンへの道」配布

→妊娠・出産・育児における父親の役割や妻へのサポート方法等を掲載した岐阜県父子手帳「パパスイッチオン!ぎふイクメンへの道」を作成しました。ぜひ御活用ください。

入手方法：市町村窓口にて配付又は郵送(既に子育て中の方も入手可)

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/kosodate/c11234/hushitecho.html>

#### 【大阪府】

「OSAKA 女性活躍推進 ドーン de キラリ フェスティバル 2019」開催

→9月20日・21日にドーンセンター(大阪府立男女共同参画センター)で3回目となる「OSAKA 女性活躍推進 ドーン de キラリ フェスティバル 2019」を開催します。メインシンポジウムのほか各種セミナーや合同企業説明会、相談会、キラリマルシェなど、2日間にわたり多彩なイベントを展開します。

なお、同フェスティバルのメインイベントとして、メインシンポジウムを実施します。

日時：9月20日(金) 13:00~15:15/会場：ホール(7階)/定員：400人(申込先着順)/参加費：無料/申込方法：WEBフォームより申込

<http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/osaka-jyokatsu-kaigi/fes.html>

#### 【岡山県】

女性活躍・WLB(ワーク・ライフ・バランス)アドバイザーを無料で派遣します

→女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を目指している事業所へ社会保険労務士等の専門家を派遣し、一般事業主行動計画(女性活躍推進法)の策定や人材育成プラン

の策定など女性活躍・WLBに関する取組を支援します。

対象：従業員 300 人以下の岡山県内の事業所／予定事業所数：30 社／費用：無料

<http://www.pref.okayama.jp/page/563593.html>

#### 【山口県】

「若手社員向けキャリアデザイン講座」開催

→県内企業で働く若手社員を対象として、仕事と生活を両立するための将来設計に関する啓発を行う「若手社員向けキャリアデザイン講座」の参加者を募集します。

日時・場所：2019 年 8 月 28 日（水）13:00～16:00 山口会場 山口県セミナーパーク、  
8 月 29 日（木）13:00～16:00 下関会場 海峡メッセ下関／対象者：県内企業に勤める  
若手社員（概ね 40 歳未満）／定員：各会場 20 名（1 社につき最大 4 名まで）／申込  
方法：FAX 又は郵送

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201905/043590.html>

---

#### 【編集後記】

夏休みに入った子どもたちが、祖父母が待つ田舎に出発しました。昨夜、実母から電話があり、「こちらのことは心配しなくていいから、仕事もあるだろうけど、少し休んで自分をリラックスさせなさい」とのこと。優しい言葉に涙が出そうになりました。ワーク・ライフ・バランスでも注目されている祖父母力。今夏は頼らせていただきます。

---

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>